

2019年度アジア史専攻主催見学会

横浜開港 160 周年記念

横浜ユーラシア文化館「装いの横浜チャイナタウン

～華僑女性の服飾史～

横浜開港資料館「カメラが撮らえた横浜

～古写真にみる開港場とその周辺～

現在横浜では、開港 160 周年を記念して横浜ユーラシア文化館と横浜開港資料館でそれぞれ「装いの横浜チャイナタウン～華僑女性の服飾史～」、「カメラが撮らえた横浜ー古写真にみる開港場とその周辺ー」が開催されています（それぞれ 6 月 30 日、7 月 15 日まで。ともに月曜日休館）。前者では、横浜華僑女性の旗袍（チーパオ。いわゆるチャイナドレス）の変遷を中心に、横浜華僑がたどった歴史が、後者では、開港後に横浜へ来た外国人が撮影した「古写真」によって開港当時の横浜とその周辺の風景が、紹介されています（詳細は右の図をクリック！）。

両特別展を下記の要領で見学します。史学地理学科の学部生なら誰でも参加できます。希望者は必ず、6 月 7 日（金）までに引率教員へ連絡・登録してください（学年・組・番号・氏名）。登録の上、当日参加した者を、文学部からの展覧費用補助の対象とします。

記

集合日時：6 月 8 日（土）10:30（遅刻者は補助の対象となりません）

集合場所：横浜ユーラシア文化館入口（横浜市中区日本大通 12）

解散予定：13:00 ごろ（ユーラシア館・開港資料館の順で見学後）

（解散後、希望者があれば、中華街を散策・食べ歩きする予定）

入場料：2 館とも文学部で負担。交通費は自己負担です。

横浜ユーラシア文化館：<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/>

横浜開港資料館：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

引率教員・登録先：高田幸男 takay★meiji.ac.jp（★を@に変えて下さい）

